こころつなぐ。笑顔かがやく。

MOROZOFF View

第92期 報告書 2021年2月1日～2022年1月31日

株主の皆様へ

ブランド価値と企業価値のさらなる向上を図ります。

代表取締役社長 山口信二

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

当社第92期の業績をご報告するにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が相次いで発出され、景気は落ち込みと持ち直しを繰り返しました。後半に入り感染拡大が落ち着いてきたことで、経済活動は再開されて個人消費が持ち直すとともに、輸出や設備投資も回復傾向となり、経済は正常化に向かいました。しかし、年明けからはオミクロン株による急激な感染拡大が続いており、個人消費は再び減少に転じ、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が属する洋菓子業界におきましても、新型コロナウイルスの感染拡大と収束により売上高は大きな影響を受けることとなりました。繰り返し発出された緊急事態宣言が9月末で解除され、移動や外出などの制限が緩和されたことにより個人消費は持ち直しに転じたものの、新たな変異株「オミクロン」による急激な感染拡大により自粛傾向が強まり、再び厳しい状況となっております。

当社はこのような環境下にあっても、企業スローガン『こころつなぐ。笑顔かがやく。』のもと、スイーツを通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢として、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供させていただくことに注力いたしました。また長引くコロナ禍の中で、引き続きお客様や従業員に対する感染防止対策を徹底しながら、生産性の改善、人員体制の最適化、コストの削減、適正在庫の確保に努めました結果、第92期につきましては、「当期の概況」に記載のとおり、増収、増益となりました。

中期経営計画の最終年度迎えました。

当社は現在、2021年1月期からスタートした中期経営計画「Re morozoff 2022 ～変革～」の『2nd Step』に取り組んでおり、2023年1月期は最終年度となります。

売上面におきましては、少子高齢化や人口減少が進む中で、限られたパイを巡って業種・業態を超えた販売競争が一段と激化しており、百貨店などの店舗閉鎖は今後も続くものと考えられます。また、中元、歳暮などのフォーマルギフトの縮小に加えて、当社で最も重要なイベントであるバレンタインデーについても変化の兆しが見られます。これに加えて、新型コロナウイルスの感染拡大により、景気や雇用所得環境の悪化、個人消費の低迷などの影響が長期間にわたって残ることが想定され、厳しい状況が続くものと考えております。

また損益面におきましても、原材料価格が急上昇しつつあることに加えて、人手不足による人件費や物流コストの増加なども見込まれます。

そのような環境の中で、『2nd Step』では、新ブランド戦略に加えて、市場および商品・ブランド戦略、生産戦略、人事・組織戦略を迅速に実行に移しつつ、すべての面で変革を続けることで、ブランド価値のさらなる向上と利益創出構造の強化につなげ、すべてのステークホルダーの満足度を高めるとともに、経営理念とサスティナビリティ（持続的成長）を実現してまいります。

今後とも、創立100周年を見据え、さらなるステップアップをめざし、中期経営計画「Re morozoff 2022 ～変革～」の実現に向け、経営理念『Be Prime, Be Sweet.』のもと、全社一丸で邁進する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、何とぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

当期の概況

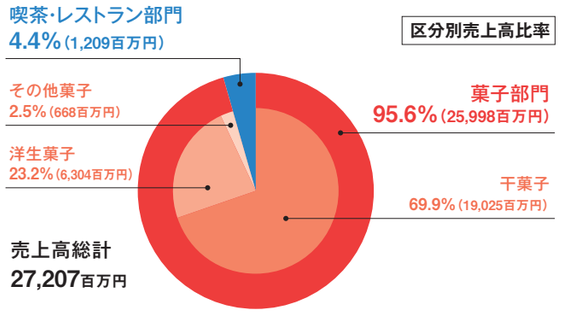
営業の概況

売上面につきましては、2度目の緊急事態宣言の影響を受けて2021年2月のバレンタイン商戦の売上が減少したのに加え、7月には感染力の強いデルタ株による感染の急拡大により4度目の緊急事態宣言が発出され、8月～9月の売上高は大きな影響を受けました。しかし、2020年4月～5月の1度目の緊急事態宣言時の反動や、活動制限が緩和された10月以降の売上高の回復に加え、2022年1月のバレンタイン商品の出荷が堅調に推移したことで、通期の売上高は27,207百万円（前期比6.0%増）となりました。

損益面につきましては、増収効果に加え、計画的・効率的な生産体制の構築、店舗の人員体制の最適化、経費の削減、売上状況に応じた適正在庫の確保などにより、営業利益は2,012百万円（前期比167.9%増）、経常利益は2,126百万円（前期比146.7%増）となりました。当期純利益につきましては、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた子会社、株式会社鎌倉ニュージャーマンに係る関係会社株式評価損311百万円を特別損失に計上しましたが、増益効果により1,028百万円（前期比192.1%増）となりました。

なお、コロナ前である第90期（2020年1月期）との比較では、売上高は7.8%減となり依然として新型コロナウイルス感染拡大前の水準には回復しておりませんが、営業利益は20.2%増、経常利益は24.5%増となりました。また、当期純利益につきましては6.1%減となりました。

区分別売上高比率



洋菓子製造販売事業の概況

干菓子につきましては、2021年のバレンタインは2度目の緊急事態宣言下での商戦となり、バレンタイン専用商品の売上は減少いたしました。しかしながら、バターにこだわった焼菓子ブランド「ガレット オ ブール」の新規出店や、「ファヤージュ」「オデット」などの焼菓子が堅調に推移したことに加え、インターネットやカタログ販売に注力し売上獲得に努めたことなどにより、売上高は4.7%増となりました。しかし、コロナ前である第90期（2020年1月期）との比較では、中元や歳暮を含むギフト商品や土産商品等が低迷し7.9%減となりました。

洋生菓子につきましては、ステイホームに伴う巣ごもり需要もあったことから、売上高は好調に推移いたしました。チルドデザートでは「カスタードプリン」や新規商品「とろ生カスタードプリン（夏仕立て）」、創立90周年を記念した新商品「プリンとチーズケーキ」の発売効果などがあり、また半生菓子でも8月にリニューアルした「ロイヤルクリームチーズケーキ」に加えて、「あまおういちごのケーキ」や「フィナンシェ」なども堅調に推移したことから、売上高は前期比で10.8%増となりました。コロナ前である第90期（2020年1月期）との比較でも、1.6%減まで回復いたしました。

その結果、当事業の売上高は25,998百万円（前期比6.0%増）となりました。しかし、コロナ前である第90期（2020年1月期）比では6.7%減となっております。

喫茶・レストラン事業の概況

喫茶・レストラン事業につきましては、繰り返す緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響を受けましたが、活動制限が緩和された10月以降は売上が回復傾向となったことや、12月にリニューアルオープンした阪神梅田本店カフェモロゾフの売上貢献により、売上高は前期比で6.3%増の1,209百万円となりました。しかし、コロナ前である第90期（2020年1月期）比では26.6%減となっており、依然として厳しい状況が続いております。

1931-2021 モロゾフの歴史 — 創立90周年 —

長年にわたる皆様のご愛顧のおかげをもちまして、2021年8月、モロゾフは創立90周年を迎えることができました。
いつの時代も本物を求め、「おいしさ」にこだわり続けてきたモロゾフ。
これからもスイーツを通じて人と人との心をつなぎ、ともに笑顔で満たされる時間をお届けします。

1931.8.8
神戸モロゾフ製菓株式会社誕生

神戸のトアロードでチョコレート、キャンディショップを経営していたロシア人のモロゾフ氏と初代社長の葛野友槌の共同経営で、神戸モロゾフ製菓株式会社が設立されました。

1931
ファンシーチョコレート発売

創立当時は日本ではまだチョコレートそのものが珍しかった時代。「外国のチョコレートにも引けを取らない“本物のおいしさ”をたくさんの人たちに親しんでほしい」という想いからチョコレートを世に送り出しました。

1962
カスタードプリン発売

東京銀座にほど近いモロゾフのカフェにて誕生。当時の従業員がオリジナルメニューとして陶器の器に入れて1日数十個ずつ焼いたのがはじまりでした。

1971
アルカディア発売

1971
旗艦店「センター街ショップ」オープン（現在の神戸本店）

1986
ファヤージュ発売

1996
プレミアムチョコレートセレクション発売

“本物のおいしさ”をたくさんの人たちに親しんでほしい、という創立当初の想いを引継ぎ、一粒一粒丹念に仕上げたチョコレートをレトロなパッケージに詰め合わせました。

2009
西神第1工場建設

神戸御影工場の老朽化や住宅化する周辺環境の変化に対応するため、2009年4月、旧西神工場の隣接地に新しい工場棟として西神第1工場を建設しました。HACCP思考を取り入れた最新設備を導入し、2010年からチョコレートの生産を開始しました。神戸御影工場は廃止され、六甲アイランド工場と西神工場の神戸2工場体制となりました。

2020
「ガレット オ ブール」オープン

フランス語で「バターの焼き菓子」という意味のこのお店はその名のとおり、バターを楽しむ焼き菓子専門店です。主役のバターには、フランス産イズニーバターを使用。“さわやかでありながら、奥行きのある味わい” をさまざまな角度から引き出すため、バターをしっかり感じられる味わい、バターがやさしく感じられる味わい、さくさく食感、ほろほろ食感など風味、食感が多彩な焼き菓子に仕立てました。

1931 1932 1951 1962 1969 1971 1973 1986 1989 1995 1996 2009 2019 2020 現在

1932
バレンタインにチョコレートを贈るスタイルを紹介

「欧米では2月14日に愛する人に贈りものをする」という習慣を米国人の友人から聞き知った創業者が、この素晴らしい贈りもの文化を日本でも広めたいと考えたことがきっかけでした。

1951
チョコレートの製造を本格化

チョコレートの原料が手に入らない時期においても、モロゾフは「偽物のチョコレートは作らない」といった方針を貫きました。
この方針は現在まで引き継がれ、品質の良いチョコレート作りを続けています。

1969
クリームチーズケーキ発売

2代目社長 葛野友太郎が製菓用の機械の買い付けに訪れたドイツの喫茶店で注文し、そのおいしさに衝撃を受けたことが、チーズケーキとの出会いでした。原料のチーズは日本人の味覚にあわせて改良し、デンマークの酪農組合に特別注文していました。濃厚でずっしりとしたチーズケーキは、発売からしばらくして大ヒットしました。

1973
ファンシーデザート発売

1973
オデット発売

1989
ブロードランド発売

1995
阪神・淡路大震災により甚大な被害を受ける

1995年1月17日に発生し、甚大な被害をもたらした阪神・淡路大震災。当社も大きな被害を受け、神戸市東灘区の本社本館と神戸御影第1工場は解体を余儀なくされました。当社は従業員の安否確認と安全確保を最優先に、給与の支払い、雇用の確保にも努め、緊急貸付金や見舞金支給などの対策をとりました。また、地域社会に対しては、当時生産していた肉まん「包妹妹（パオメイメイ）」の炊き出しを行いました。全社一丸となって復旧に努め、時間はかかりましたが、皆様からのご支援もあり、モロゾフは復興を果たすことができました。

2019
神戸本店グランドオープン

2019年11月、旗艦店のセンター街ショップが「神戸本店」としてグランドオープンしました。入口から入ってすぐ、目に飛び込んでくるのは大きなチョコレートの滝。本物のチョコレートを使用しており、甘い香りが広がります。上質な落ち着いた空間をお楽しみいただけます。

2020
鎌倉ニュージャーマンを子会社化

神奈川県を中心とした関東圏で知名度のある洋菓子メーカー「鎌倉ニュージャーマン」の事業を譲り受け、2020年4月に子会社化しました。経営理念を「鎌倉の風土を愛し スイーツで笑顔をとどける」に一新。リブランディングにより、2020年11月には鎌倉駅前本店を全面リニューアルしました。

創立90周年を記念した「創立90周年ロゴマーク」の制作をはじめ、
「創立90周年記念商品」の販売や「思い出の味 復活総選挙」などの取り組みについてご紹介します。

創立90周年記念ロゴマーク

未来に向かって進んでいく「go」と
永続的「∞」に成長、進化するという想いを込めて

- 主要商品の頭文字「C」
  - ・CHOCOLATE
  - ・COOKIE
  - ・CUSTARD PUDDING
  - ・CHEESE CAKE
- 永続的に成長、進化する象徴の無限大「∞」
- 未来に向けて一歩づつ着実に進んでいく「go」

90周年ロゴマーク入り
カスタードプリン

90周年ロゴマーク入り
キャリアバッグ

創立90周年記念商品&催事店舗

プリンとチーズケーキ

カスタードプリンと、ふわっととろけるなめらかなチーズケーキを組み合わせたモロゾフ伝統のガラスカップ入り新定番スイーツ。
卵リッチなカスタードプリンに、北海道産のクリームチーズとマスカルポーネを使用した、とろけるような食感のチーズケーキを重ねました。
食べ進めていくほどにプリンとチーズケーキが絡み合い、ほろ苦いカラメルソースがアクセントに。
カスタードプリンとチーズケーキにこだわり続けたモロゾフが提案するニュースタンダードとして限定販売しました。

「プリンとチーズケーキ」が限定店舗で順次登場！

創立90周年を記念して生まれた「プリンとチーズケーキ」を全国の限定店舗で9月から順次展開しました。

大丸東京店

当社の看板商品「プリン」と「チーズケーキ」を合わせた新商品を、全国に先駆け大丸東京店1階正面入口すぐの催事場に初出店。話題性、影響力ともに絶好の立地で、日々、完売するほど大盛況でした。

思い出の味 復活総選挙

モロゾフ創立90周年を記念して2021年4月15日10時～5月14日の期間で、モロゾフが過去に販売したプリンやチーズケーキなど23種類の商品から、“もう一度食べたい”もしくは“食べてみたい”と思う商品を投票で決定するお客様参加型のTwitter連動キャンペーン「思い出の味 復活総選挙」を実施いたしました。
お客様から合計28,720票と多くのご投票をいただきました。
人気ベスト3の、「復刻カスタードプリン」「復刻デンマーククリームチーズケーキ」「ロイヤルミルクティープリン」は期間限定で復刻販売しました。
今後も多くのお客様とのつながりを大切にしながら、モロゾフの店頭やオンラインショップに少しでも足を運んでいただくように取り組んでまいります。

No.1
Morozoff Ranking
復刻カスタードプリン

No.2
Morozoff Ranking
復刻デンマーク
クリームチーズケーキ

No.3
Morozoff Ranking
ロイヤルミルクティープリン

新店舗情報

バターを楽しむ焼き菓子のブランド「ガレット オ ブール」展開拡大

フランス語で「バターの焼菓子」という意味の名のとおり、バターを楽しむ焼き菓子専門店「ガレット オ ブール」。2020年8月に東京・銀座に1号店がオープンし、2021年には大阪、博多に常設店ができました。同年6月には約1ヵ月間オンラインショップでの販売も実施し、幅広いラインナップを取り揃えました。

新商品

ガレット オ フリュイ（フィグ）

いちじくの上質な旨みとプチプチとした食感を引き立てる柔らかなガレット。甘みが強く濃厚な味わいをもつ季節限定の新商品です。

限定店舗

髙島屋大阪店（2021/3/25）

博多阪急店（2021/4/1）

「みみずく洋菓子店」伊勢丹新宿店にリアル店舗オープン

毎日21時から24時までの3時間だけオンラインショップで限定販売しているブランドの「みみずく洋菓子店」。そのリアル常設店が、2021年9月15日に伊勢丹新宿店にオープンしました。
毎日16時から閉店までの時間限定でオンラインショップで販売している商品に加え、伊勢丹新宿店限定の商品も販売し、新たなお客様へのアプローチにつなげています。

伊勢丹新宿店限定商品

キャラメル・オ・ブール

キャンポスブラザーズファーム製のローストアーモンドがアクセント。カリッとした食感のバターキャラメルです。

カフェモロゾフ　阪神梅田本店リニューアルオープン

2021年12月、阪神梅田本店のカフェモロゾフがリニューアルオープンしました。5階婦人ファッションフロアのテラスエリアにある店内は、大きな窓から外光が差し込み開放的であり、その外光を活かしたライトブラウン、グリーン、グレーの配色が都会的でありながらも落ち着きのある空間に生まれ変わりました。こだわりのバターを使った店頭仕立てのクレープや、兵庫県 淡路島産の素材を使った新メニューなども多数展開しております。

キャンペーン

2021年夏のプリンキャンペーン実施

創立90周年を記念し、「90th Thanks Pudding Festival」をテーマに2021年7月～8月に夏のプリンキャンペーンを実施しました。
今回はWEBと店頭で期間をわけて行い、WEBでは「プリンのある暮らし」をテーマにした写真を募集しました。プリンを食べて笑顔で写っているお子様の写真や、プリンのある暮らしが表現されたおしゃれな写真など、さまざまな応募の中から各賞に応じて受賞者の方にプリンキャップのセットをプレゼントしました。店頭ではこれまでのご愛顧に感謝し、対象のプリンを1,400円（本体価格）以上お買い上げの方にプリンキャップをプレゼントしました。
今後も、お客様とのつながりを大切にした取り組みを進めてまいります。

オリジナルプリンキャップ
（カラーは一例です）

■WEBキャンペーン期間
7月1日～8月5日

■店頭キャンペーン期間
8月6日～8月15日

WEBキャンペーン応募投稿

子会社情報

鎌倉ニュージャーマン 本店リニューアル1周年記念

2020年4月、当社は「株式会社鎌倉ニュージャーマン」の事業を譲り受けて子会社としました。「鎌倉ニュージャーマン」は神奈川県を中心に洋菓子の販売を行っています。2020年11月に鎌倉本店をリニューアルオープンし、2021年に1周年を迎えました。それを記念して、鎌倉名物の銀杏紅葉をモチーフにした新商品「鎌倉もみじ」をご用意しました。
また、丸広川越店（埼玉）、小田急百貨店ふじさわ店、ラゾーナ川崎プラザ店、京急百貨店（神奈川）に常設店を新規オープンし、関東を中心に事業展開を進めています。

■展開期間
2021年11月1日～11月30日

■価格
1,296円（直径約130mm）

2022 VALENTINE'S DAY

2022年バレンタインのテーマは、『Thank you from the bottom of my heart たくさんの愛と感謝を込めて』
新しく2つのブランドが登場しました。

COFFRET

「COFFRET（コフレ）」は、フランス語で「小箱」という意味で、花の持つ力や美しさを閉じ込めたチョコレートブランドです。お花をかたどったチョコレートやオレンジの花の蜂蜜を使用したガナッシュなど、さまざまな味わいを花束のようにとりあわせ、何気ない日常にときめきをお届けします。

キツネとレモン
KITSUNE TO LEMON

「キツネとレモン」は、美味しそうなお菓子の象徴として「キツネ」を、リフレッシュできるさわやかな味と明るく元気な見た目から、明るさの象徴として「レモン」をテーマにしたお菓子のブランドです。チョコレートだけでなくクッキーやケーキなどのラインナップもご用意しました。キツネとレモンをめぐる、心を動かす物語から生まれるお菓子とともに、明るい気持ちを皆様のもとへお届けいたします。また、パッケージのイラストを手がけたのは、雑誌、広告、書籍の装丁など幅広く活動されている西淑さん。絵本のワンシーンを切り取ったようなイラストで物語ひとつひとつをパッケージに描いています。

「キツネとレモン」WEBサイト運用の取り組み

新ブランド「キツネとレモン」はWEBサイトでもさまざまな面からアプローチをかけています。特設サイト（HP）ではオリジナルムービーを公開し、ブランドコンセプトや商品紹介、ポップアップショップの情報なども開示しています。また、Instagramでは公式アカウントも立ち上げ、キツネのお話やお菓子の情報なども見ることができます。

◀オリジナルムービー

公式Instagram▶

2021 HALLOWEEN

モロゾフがはじめてハロウィーン商品を発売したのは1976年。以来、毎年ハロウィーン専用商品を販売してきました。2021年もかわいらしいキャラクターたちのクッキーや、あと使いもできるポーチ、秋ならではのスイーツなど、ハロウィーンにぴったりな商品をご提案しました。

ジャック オ ランターン®（20個入）

価格：1,080円

インテリアにもぴったりの容器に、チョコレートとキャンディを詰め合わせました。みんなでわけられる小袋付きです。

ミートントリート ポーチ（ブラック）（11個入）

価格：880円

毎年人気のふわふわ素材のクローニャポーチ。大人可愛く持ち運べるゴールドチェーン付きです。（取り外し可能）

パンプキンプリン

価格：1,000円

北海道産えびすかぼちゃのペーストに牛乳、卵、生クリームを加えてじっくりと焼き上げました。シナモンの風味が効いた濃厚なかぼちゃの味わいが特長のプリンです。

2021 CHRISTMAS

サンタクロースやトナカイなどがデザインされたかわいらしいパッケージとともに、モロゾフの人気商品でクリスマスムードを盛り上げる商品を展開しました。おうち時間にも贈り物にもぴったりなラインナップです。

New クリスマスパーティ

価格：2,116円～2,160円
※詰合せ内容によって価格が異なります。

モロゾフ人気の焼き菓子やミニケーキを詰め合わせた、クリスマスだけの限定BOX。みんなでわけて楽しめる、贈り物にもぴったりな商品です。

New クリスマスポーチ（7個入）

価格：935円

かわいらしいベア型アップリケがついたポーチにミルクチョコレートとクランチチョコレートを詰め合わせました。

クリスマス　キャンドルナイト

価格：486円

モロゾフ人気のカスタードプリンの上に、ダイスカットしたチョコレートスポンジ、たっぷりのクリームシャンティを重ね、いちごをトッピング。聖夜を照らすキャンドルをイメージしました。人気の「プリンパフェ」シリーズの一品です。

商品

プレミアムチョコレートセレクション

1931年、神戸トアロードのチョコレートショップから始まったモロゾフ。創立90周年を迎えた2021年、モロゾフのものづくりへのこだわりを表現したプレミアムチョコレートセレクションがさらに進化しました。

「あの人へ、贈りたい。」

「自分へ、贈りたい。」

新しいおいしさが詰まった特別なチョコレートギフトをお届けします。(秋冬期限定発売)

ロイヤルクリームチーズケーキ

発売当初から、常に進化し続けてきたブロードランド。2021年秋、ロイヤルクリームチーズケーキが新しくなって登場しました。
モロゾフ独自のベイクドクラウン製法で焼き上げた2層仕立て。外側はアーモンド香るしっとり生地で、内側はチーズのコクと塩味を感じるふんわり食感。香ばしさとまろやかさの一体感と立体的な味わいに。

バターリッチプリン New

滑らかでミルキーなプリンに、香り豊かな黄金色の焦がしバタークリームを重ねました。
バタースカッチソースをアクセントに加えた、三層仕立ての贅沢なプリンです。
バターのうまみやコク、あまい香りを感じられる、うっとりするような濃密な味わいです。
(2021年11月～2022年2月販売)

SDGsへの取り組み

フードバンク活動への支援

当社は食品廃棄ロス削減への取り組みの一環として、賞味期限が残っており、まだ十分に安全に食べられる販売シーズンが終了した商品を、支援を必要とする方々へ提供しています。フードバンク活動への支援に対して、子どもたちや施設職員の皆様からたくさんの感謝の言葉をいただきました。
当社はお菓子を通じて、これからも支援を必要とする人達を支える団体や施設を応援してまいります。

レジ袋材質変更

CO_2排出量の削減を目的に、お客様へお渡しするレジ袋を、バイオマスプラスチックを25%以上配合した素材に変更いたしました。

BP バイオマスプラ 登録No.373

※バイオプラスチックとは、原油、石油ガス、可燃性天然ガス及び石炭を除く動植物に由来する有機物である資源を原料に作られたプラスチックです。バイオマスプラスチックを25%以上配合したものはCO_2排出の抑制により、地球温暖化対策に寄与するとされています。

株式分割の実施について

2021年12月13日開催の取締役会において、株式分割について決議し、以下のとおり実施しました。

株式分割の目的 ▶ 当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、株式の流動性の向上と投資家層のさらなる拡大を図ること。

株式分割の方法 ▶ 2022年1月31日を基準日として、2022年2月1日付で、当社普通株式1株につき、2株の割合をもって分割しました。

株式分割により、株主様の所有株式数は2倍となりますが、1株当たりの資産価値は理論上2分の1となりますので、株式の資産価値に影響はありません。
なお、株主様による特段の手続は必要ありません。

株主優待制度の変更について

基準日：7月31日(年1回)

当社は、毎年7月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様を対象に株主優待を実施しております。2022年2月1日付の株式分割(1株を2株に分割)に伴い、株主優待の対象を株式分割後の100株以上保有の株主様に拡大いたしました。
また、より多くの株主様に当社株式を保有していただくため、従来設けておりました「半年以上保有」の条件を撤廃いたしました。

【変更後の株主優待制度】

優待品 ①株主優待券または自社商品 ※下表の株主優待券および商品の写真は見本です。実際の優待品と異なる場合があります。

保有年数	保有株数	
	100～999株	1000株以上
3年未満	優待券5冊(20枚綴) 2,000円相当の自社商品 どちらか1つ選択	優待券10冊(20枚綴) 3,000円相当の自社商品
3年以上	優待券5冊(20枚綴) 2,000円相当の自社商品A 2,000円相当の自社商品B いずれか2つ選択	優待券10冊(20枚綴) 3,000円相当の自社商品A 3,000円相当の自社商品B

●優待券または商品は、11月下旬頃に発送いたします。 ●株主優待券の有効期限は、翌々年5月31日です。
●株主優待券は当社の指定店および通信販売で優待券1枚につき割引前本体価格1,000円までの現金でお買い上げ、ご飲食に対して20%を割引いたします。

優待品 ②オンラインショップ優待割引

100株以上保有の株主様はモロゾフオンラインショップ(https://shop.morozoff.co.jp/)で年4回、20%割引でご購入いただけます。
●1回当たりのご利用上限額は割引前本体価格10,000円です。 ●ご利用可能期間は、11月1日から翌年10月31日までです。
●3年以上保有の株主様は株主名簿(7月31日現在と1月31日現在の年2回発行)に、同一の株主番号で、7回以上連続で記載または記録された株主様といたします。

財務ハイライト

■ 貸借対照表

（単位：千円）

科目 ＼ 期別	当期（2022年1月31日現在）金額	前期（2021年1月31日現在）金額
（資産の部）		
流動資産	14,028,925	12,004,482
固定資産	11,084,935	12,035,024
有形固定資産	7,214,105	7,645,962
無形固定資産	90,021	120,020
投資その他の資産	3,780,808	4,269,041
資産合計	25,113,861	24,039,507
（負債の部）		
流動負債	6,858,374	6,606,392
固定負債	676,730	654,607
負債合計	7,535,104	7,261,000
（純資産の部）		
株主資本	16,868,454	16,046,903
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,651	3,921,919
利益剰余金	9,870,489	9,052,595
自己株式	△ 661,154	△ 665,080
評価・換算差額等	710,303	731,604
その他有価証券評価差額金	420,164	441,465
土地再評価差額金	290,138	290,138
純資産合計	17,578,757	16,778,507
負債・純資産合計	25,113,861	24,039,507

■ 損益計算書

（単位：千円）

科目 ＼ 期別	当期（2021年2月1日から2022年1月31日まで）金額	前期（2020年2月1日から2021年1月31日まで）金額
売上高	27,207,405	25,672,838
売上総利益	13,256,746	12,120,228
営業利益	2,012,840	751,333
経常利益	2,126,991	862,044
税引前当期純利益	1,740,663	660,764
当期純利益	1,028,837	352,183

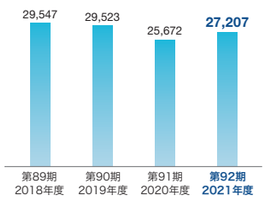
■ キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目 ＼ 期別	当期（2021年2月1日から2022年1月31日まで）金額	前期（2020年2月1日から2021年1月31日まで）金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,626,092	1,635,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 345,283	143,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 314,259	△ 178,026
現金及び現金同等物の増減額	1,966,549	1,600,606
現金及び現金同等物の期首残高	3,417,188	1,816,581
現金及び現金同等物の期末残高	5,383,737	3,417,188

■ 売上高

（百万円）

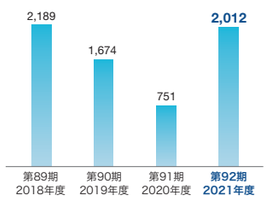


272億7百万円

（前期比 6.0%増）

■ 営業利益

（百万円）

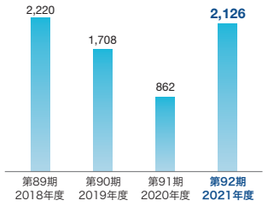


20億12百万円

（前期比 167.9%増）

■ 経常利益

（百万円）

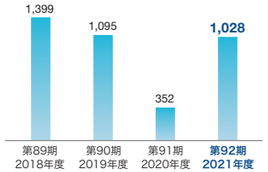


21億26百万円

（前期比 146.7%増）

■ 当期純利益

（百万円）



10億28百万円

（前期比 192.1%増）

第93期の予想

第93期（2022年2月1日～2023年1月31日）の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、ワクチン接種の加速などの対策が進められつつあり、個人消費は徐々に回復傾向に向かっていくと想定しており、その影響も踏まえまして以下のように見込んでおります。
また、第92期の配当は年間45円を予定しております。
（2022年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。）

■ 業績予想（2022年3月16日公表）

（単位：百万円）
（%は対前期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第93期（予想）	30,450	2,010	2,050	1,320
	-	△ 0.1%	△ 3.6%	28.3%

（注）第93期の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した業績予想となります。このため、当該会計基準等を適用したことにより売上高が影響を受けるため、前期比の増減率は記載しておりません。

■ 配当予想

（単位：円）

	中間	期末	合計
第92期	-	90	90
第93期（予想）	-	45	45

（注）2022年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。第92期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。第93期（予想）については、株式分割後の内容を記載しております。

株式情報

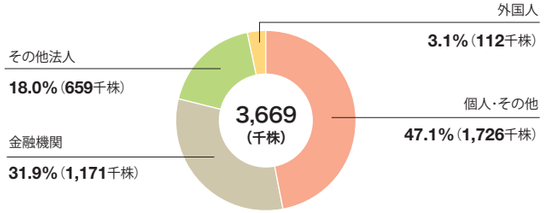
■ 株式の状況（2022年1月31日現在）

発行可能株式総数	12,000,000 株	株主数	10,370 名
発行済株式の総数	3,669,226 株	うち単元株主数	8,143 名

（注）2022年2月1日付の株式分割（1株を2株に分割）により、発行可能株式総数は24,000,000株に、発行済株式の総数は7,338,452株になりました。

■ 株式分布状況（2022年1月31日現在）

所有者別



コーポレートガバナンス・コードへの対応

指名報酬委員会の設置について

コーポレートガバンス・コードでは、プライム市場上場会社には過半数を独立取締役が占める指名委員会・報酬委員会の設置が求められています。
当社におきましては、2021年9月30日付で、取締役会の任意の諮問機関として、指名報酬委員会を設置しました。

目　的 ▶ 取締役の指名・報酬等に関する手続きの公平性・透明性・客観性を強化し、コーポレート・ガバナンスの充実を図るため。
役　割 ▶ 取締役会の諮問に応じて、取締役の選解任や報酬等に関する重要な事項について審議のうえ、取締役会に報告します。
構　成 ▶ 指名報酬委員会の委員は、取締役5名で構成されています。また、その過半数を独立社外取締役とし、独立性・客観性を確保しています。

株主総会資料のウェブ化について

会社法改正により、2023年3月以降の株主総会から、**株主総会招集通知が原則としてウェブでの提供に変わります。**株主様にはウェブサイトへのアクセス方法等を記載した通知書面と議決権行使書をお送りします。
書面での招集通知受領を希望される株主様は、2022年9月1日以降、株主総会基準日までに「書面交付請求」をしていただく必要があります。
2023年4月開催予定の当社第93回定時株主総会につきまして、従来お送りしていたものと同様の書面の招集通知を希望される株主様は、基準日の2023年1月31日までに、口座を開設されている証券会社または三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。

株主メモ

事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	4月中
基準日	定時株主総会・期末配当　1月31日 中間配当　7月31日
公告方法	電子公告　https://www.morozoff.co.jp/koukoku/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 （お問い合わせ先）	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 ☎（通話料無料）0120-094-777

【ご注意】

◎株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

◎特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
お手続き用紙のご請求は、インターネットでも承っております。
インターネットホームページ　https://www.tr.mufg.jp/daikou/

◎未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

プライム市場に移行しました

2022年4月4日、東京証券取引所の市場区分の見直しが行われ、プライム市場、スタンダード市場、グロース市場の3市場に再編されました。当社はプライム市場の上場維持基準を満たしており、4月4日付でプライム市場に移行しました。
プライム市場は、多くの機関投資家の投資対象になりうる規模の時価総額（流動性）を持つ企業が対象で、より高いガバナンス水準を備えることが求められます。今後とも、より多くの投資家の皆様に投資していただけるよう、業績の向上、ガバナンスの強化、投資家との建設的な対話に努めてまいります。

モロゾフ株式会社
www.morozoff.co.jp

〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西五丁目3番地
☎078-822-5000（代表）
（登記上の本社 神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号）

会社概要 （2022年4月26日現在）

商号	モロゾフ株式会社 Morozoff Limited
設立	1931年8月8日
従業員数	543名（2022年1月31日現在） （注）上記従業員の他、嘱託社員61名および臨時従業員がおります。
上場取引所	東証プライム市場（証券コード:2217）
事業所	営業所 本社（神戸）御影オフィス併設・六甲アイランドオフィス（神戸）・関西支店（神戸）・東京支店・名古屋支店・福岡支店・北海道営業所（札幌）・仙台営業所 工場 西神工場（神戸）・六甲アイランド工場（神戸）・船橋工場・福岡工場・札幌工場

役員 （2022年4月26日現在）

代表取締役社長	山口信二
代表取締役副社長（経営統括本部長）	山岡祥記
常務取締役（マーケティング本部長）	竹原誠
取締役（営業本部長）	上村裕司
取締役（生産本部長）	高田耕治
取締役	南部真知子
取締役（常勤監査等委員）	藤本義久
取締役（監査等委員）	渡邊純子
取締役（監査等委員）	松尾茂樹

（注）南部真知子、渡邊純子、松尾茂樹の各氏は、社外取締役であります。

表紙の商品について

ロイヤル クリームチーズケーキ

クリームチーズにこだわり、モロゾフ特製の新しいガラス容器で美しく焼き上げた黄金色のチーズケーキ。